

書評

私たちのエネルギー

著者：内山 洋司
 発行：㈱培風館
 定価：1,600円（本体）
 評者：小山 清
 （大阪市立工業研究所 研究副主幹）

化学工学会監修のCreative Chemical Engineering Course第9巻として刊行された書籍である。

私たちはエネルギーというものが目に見えないために、空気や水と同様に、エネルギーを無意識のうちに大量消費している。さらに、現代の産業社会は大量のエネルギー消費に支えられているといっても過言ではないだろう。これまで人々は安心でき、豊かな社会を築くことを目標に、技術を発展させるためにもエネルギーを大量に消費してきた。効率最優先で進歩一筋に進んできた物質文明は、地球規模の環境問題、生態系の破壊、資源の枯渇などさまざまな社会問題を発生させてきている。

この書籍の内容は、エネルギー社会に生きる、エネルギー技術の展望、発電技術のベストミックス、エネ

ルギー技術のライフサイクル分析、の4つの章を設けて記述されている。現在直面しているあらゆるエネルギーの問題を取り上げていて、その対応策と将来のあるべき姿を技術、経済、社会面から論じられている。今日の生活がいかに多くのエネルギー消費の基に成り立っているか、身近な衣食住にかかわる製品を例に取り上げ示されている。また、21世紀のエネルギー問題とエネルギー技術の果たすべき役割と可能性についても解説されていて、現在のおかれている状況に密着して、持続可能な発展の在り方について記述されている。図表による解説も相当数使用されており、コラム的な解説も的を得た内容であり、挿入箇所も適当で、内容を理解するうえで大変役立つものである。全体として、将来のエネルギー問題をクールに捉え、現在の解決すべき課題も列挙しつつ、将来のために現在何をなすべきかについて説いている。

現在のエネルギー問題と将来への可能性について興味をもたれている方に一読をお薦めする書籍であり、さらに、エネルギーについての教材、手引書として活用できる書籍である。これまででない画期的な方向でこれらの問題について論じられていて、大変興味をもつ書籍であると感じた。

募 集

「関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団（KRF）
平成10年度研究助成、国際交流活動助成等募集」

1. 助成対象

電気エネルギーの供給・利用技術、電気エネルギーに係る資源リサイクル技術及びこれらに係る人文・社会科学分野。他に被災時における電力供給をはじめとするライフラインの早期復旧に資する総合防災科学分野もあります。

2. 助成種類、助成期間（申込締切日）

(1) 研究助成

[A研究] H11. 4から1年（8/31）

[B研究] H11. 4から2年（8/31）

[研究促進] H11. 4から1年（8/31）

(2) 国際交流活動助成、出版助成、研究発表会等開催助成

第2回H10. 10～H11. 3（7/31）

3. 申込者資格

主として関西地域の大学、短期大学、高専、大

学附置研究所及び大学共同利用機関に勤務する研究者

4. 助成金額、件数

研究助成

[A研究] 100～300万円 6件程度

[B研究] 500万円／2年 2件程度 等

詳細は、下記のホームページをご覧ください。

5. 問い合わせ先、申込申請先

〒530-6591 大阪市北区中之島3-6-32

ダイビル823号

（財）関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団

TEL (06) 444-2776 FAX (06) 444-2774

e-mail: info@krf.or.jp

URL: http://www.krf.or.jp